



みなまた

市議会だより

第78号

平成30年10月15日

編集 みなまた市議会
だより編集委員会

発行 水俣市議会
電話61-1661

<http://www.city.minamata.lg.jp>

E-mail: [gikai@city.](mailto:gikai@city.minamata.lg.jp)

[minamata.lg.jp](http://www.city.minamata.lg.jp)



9月定例会の報告

平成30年度一般会計補正予算 条例の制定などを可決

【平成30年度 補正予算】

(千円)

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	253,346	15,980,558
国民健康保険事業	270	3,833,882
後期高齢者医療	380	408,643
介護保険	78,500	3,613,510

条例

《新たな条例制定》

●水俣市キッズサポーター基金条例

寄附金を財源に、スポーツをする子どもたちの遠征費、横断幕作成費などサポートする目的で基金を設置します。

●水俣市長及び副市長の給与の減額に関する条例

市税の課税誤りに関し、市長及び副市長として総括的な管理監督責任があるものとし、給与の10分の1の額を1カ月分減額します。

《現行の条例改正》

●水俣市ふるさと大好き寄附条例の一部を改正

スポーツキッズサポーター基金創設に伴い、現行のふるさと納税充当項目の名称を改めるものです。

●水俣市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

放課後学童クラブの指導員の資格を緩和するものです。新たに免許更新を行っていないが、教職員資格を持つ者、専門職大学（2019年より制度がスタート）の前期課程を修了した者も対象とします。

●水俣市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

家庭的保育事業の運営に関する基準が改正されたことに伴う改正です。（現在水俣市には該当する施設はありません）

●水俣市児童館設置条例の一部改正

水俣市児童館の施設改修が終了しました。今後、多世代交流の促進に向け目的外利用料金をわかりやすいものに設定するものです。

●水俣市病院事業の設置に関する条例の一部改正

水俣市総合医療センターの病床数を401床を361床に変更します。

熊本県後期高齢者医療広域連合組合の規約変更

後期高齢者医療広域連合議会の構成は、市長、町村長、市議会議員、町村議会議員から各8名ずつの計32名となっています。

今回の規約変更では、構成各市町村から1名を、市町村長又は議会の議員から各市町村の議会で選挙により選出し、各市町村の計45名に改めます。

ただし、本規約変更は、熊本県後期高齢者医療広域連合加盟のすべての議会の承認が必要のため、施行期日は熊本県知事の許可があった日からとなります。

市道の路線認定

湯の尻から津奈木町に向かう県道水俣田浦線において、現在、道路の改良工事が進められています。事後に旧道となった区間（全延長1,334メートル）を市道として認定するものです。

補正予算の主なもの

●災害復旧予算

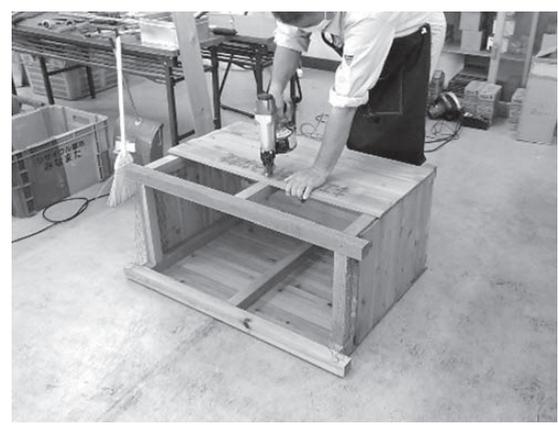
3, 852万円

7月7日の豪雨災害の農林水産施設、公共土木施設、民生施設の復旧工事に要する費用です。

●生ごみ処理容器資材

125万円

生ごみ処理容器（キエーロ）250基分の原材料費です。



●小田代農免農道流末排水路等改修工事

1, 230万円

●湯の鶴温泉保健センター湯舟枠取替工事

145万円

●小中学校ブロック塀等撤去工事

5, 103万円

地震による倒壊の危険性がある市内11校中、6校のブロック塀撤去及びフェンス設置に要する費用です。

●小中学校空調設備設置設計業務委託料

1, 277万円

今年度中に設計を完了し、来年度に140教室への設置を目指しています。

●徳富蘇峰・蘆花生家衣屋葺梁修繕工事

976万円

●スポーツキッズサポーター基金積立金

200万円

寄附金を財源として、スポーツをする子どもたちをサポートします。

●農地・農業用施設災害復旧工事

1, 589万円

●公共土木施設災害復旧工事

6, 000万円

陳情

●陳第1号 最低賃金の大幅引き上げと全国一律制度及び、開かれた最低賃金審議会のあり方を求める陳情について

●陳第2号 「水俣川河口臨海部振興構想事業計画」に対する市民説明会を求める陳情について

●陳第4号 所得税法第56条の廃止を求める意見書提出を求める陳情について

慎重審議を要するため、いずれも継続審査となりました。

選任

第六次総合計画策定審議会委員に谷口明弘議員を選任しました。

《特別委員会》

●一般会計決算特別委員会を設置（審査は10月23日から10月25日予定）

正副委員長	委 員		
(委員長) 牧下 恭之	小 路 貴 紀	岩 村 龍 男	谷 口 眞 次
(副委員長) 桑原 一知	塩 崎 達 朗	高 岡 朱 美	

議案等の審議結果

賛否の分かれた議案等

議案等	会派議員名		政進クラブ				真志会			無限21			日本共産党		自民党	公明党	水進会	一ノ會	結果
	中村幸治	田口憲雄	岩阪雅文	岩村龍男	谷口明弘	塩崎達朗	桑原一知	谷口眞次	藤本寿子	田中睦	野中重男	高岡朱美	松本和幸	牧下恭之	小路貴紀	福田齊			
議第79号 工事請負契約 (水俣市文化会館空調設備改修工事)の締結について	反	欠席	反	賛	賛	賛	賛	反	反	反	反	反	退席	賛	賛	議長	否決		
<p>(賛成討論)</p> <p>○政治倫理条例の違反を断定せずして、抵触する恐れという抽象的な理由を議会が正当化して、議案を否決する行為は余りにも危険である。市民や地元企業から政争の具と受け取られてしまった場合、議会への信頼と信用は一気に失墜する。</p> <p>○議会が定めた政治倫理条例を持ち出すのであれば、まずは議会で白黒つけてから採決すべきである。議員という立場でありながら、十分な調査や議論も行わず、その後の影響等も考慮せずに、数に任せて否決することは断じてやってはならない。</p> <p>○これまでの市発注の公共工事において、単独及び共同企業体（JV）として問題がなかった会社との契約であり、政治倫理条例上の疑義として合致しないことは明白であることから、条例を曲解する誤った判断である。</p> <p>(反対討論)</p> <p>○本契約の建設工事共同企業体協定書の第6条にて、当企業体の代表者が議員の配偶者であること。第7条にて、代表者の権限を持つことができる議員の配偶者を代表とする共同企業体との契約は、水俣市政治倫理条例第1条や第5条等に違反する可能性がある。</p> <p>○今回の請負工事は、飯塚電機が水俣の事業者と共同企業体を作って請ける計画であるが、この共同企業体の代表は松本和幸議員の配偶者である。よって、この請負契約は政治倫理条例に抵触する。</p>																			
議第81号 熊本県後期高齢者医療広域連合契約の一部変更について	賛	欠席	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛	議長	可決		
<p>(賛成討論)</p> <p>討論なし</p> <p>(反対討論)</p> <p>○本改編案は、①人口74万人の熊本市と1,000人の五木村の議席配分が同数であること ②制度の執行権者である首長が評決することの矛盾 ③現議会で、本案が議論されていないなどの諸問題があり、賛成できない。</p>																			



常任委員会の報告



*各常任委員会で交わされた主な質疑の内容です。

厚生文教

専決処分¹の報告及び承認1件、条例の制定1件、条例の一部改正5件、補正予算3件、契約の締結1件、決算4件

●水俣市スポーツキッズサポーター基金条例の制定について

スポーツを通じた子どもたちの健全育成を推進することを目的として、寄附金等を財源とする基金を設置し、基金の管理及び運営等を円滑かつ効率的に行うため、制定するもの。

質疑—基金運用の考え方は

答弁—利息だけで運用するのは難しいため、寄附金を取り崩して活動に係る資金として支出するが、一般財源をできるだけ持ち出すことがないよう、寄附金の中で、進めていきたい。

●平成30年度水俣市一般会計補正予算（第4号）中付託分について

介護予防地域づくり事業、小中学校空調設備整備事業、小・中学校施設維持管理費、スポーツキッズサポーター関連事業等を計上するもの。

質疑—小中学校のブロック塀撤去工事のフェンス設置の考え方は

答弁—原則、敷地の境になっている箇所はフェンスを設置するが、敷地の中にあるものについては、ブロック塀の撤去のみ行う。

質疑—小中学校の空調設備の設置の予定は

答弁—国へ提出した事業計画では、今年度中に設計を行い、来年度設置予定である。

●工事請負契約の締結について

水俣市文化会館空調設備改修工事請負契約の締結をするもの。

討論—水俣市政治倫理条例に抵触する恐れがあり、議会としてははっきりとした対応を示すべきと思われるため反対であるとの意見と、共同企業体の構成員である飯塚電機工業株式会社水俣営業所はこれまでも本市の他の工事を受注されており、今回も契約担当課において所定の手続きのもとで仮契約が行われており、問題がないと思われるため賛成であるとの意見があり、採決の結果、賛成少数で否決されました。

総務産業

専決処分¹の報告及び承認1件、条例の制定1件、条例の一部改正1件、補正予算2件、市道の路線認定1件、決算2件、陳情（継続分）3件

●平成30年度水俣市一般会計補正予算（第3号）中付託分について

質疑—豪雨による農地災害の発生状況は

答弁—復旧工事の申請が、例年、5件前後あるが、今年は0件であった。今年は7件申請があっており、例年と比べると多い。

質疑—豪雨で被害を受けた道路について、通行ができる状況であるか

答弁—片側通行等で対応しており、全面通行止めの箇所はない。

●水俣市ふるさと大好き寄附条例の一部を改正する条例の制定について

質疑—事業の区分を変更した経緯は

答弁—スポーツキッズサポーター基金の創設に伴い、現状との整合性を取り、条例全体の体裁を整えたものであり、スポーツキッズサポーター基金に関する追加部分を除けば、内容的に変更はない。

●平成30年度水俣市一般会計補正予算（第4号）中付託分について

質疑—軽自動車税と固定資産税の課税誤りがあった件について、対応方法や対応状況は

答弁—対象者に謝罪文書を送付し、戸別訪問等により、詳細な説明を行った。すでに、軽自動車税を追加で納付いただく全61名の方から了承をいただいた。固定資産税を還付することとなる対象者にも謝罪と説明を終えた。

質疑—林地台帳整備業務委託料の内容は

答弁—来年4月1日から自治体で市町村における森林の管理を行うことになり、林地の場所や所有者などの情報を林地台帳として整備するための委託料である。

●水俣市長及び副市長の給与の減額に関する条例の制定について

質疑—市税の課税誤りに関し、市長及び副市長の管理監督責任があるとのことだが、課税誤りの対象期間は、前市長の任期中ではないのか

答弁—対象期間が前市長の任期中であるが、市民に対してご迷惑をおかけしたことについて、現市長が自ら判断したものである。

質疑—過去の市長の任期中の誤りで、その誤りが発覚した時点の市長の給与を減額した事例はあるのか

答弁—過去にも同様の事例がある。

して ~庁舎建替等対策特別委員会の取り組み~

◎先進地視察を終えての委員会視察報告書（感想・意見等の主なもの）

区分	項目	感想・意見（新庁舎建設時に求めること等）
庁舎全体	防災対策	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水対策として敷地の安全なレベルの確保が必要。 ・地震対策として免震構造とするなど、あらゆる災害に耐えられる構造であるべき。 ・非常時の電源、貯水槽、飲料水の確保を考慮すべき。
	利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や障がいのある方等すべての人が使いやすいユニバーサルデザイン等の配慮が必要。 ・駐車場確保や救援物資受入場所等多目的に活用できる1階部分のピロティ方式は評価できる。その場合、階段のほかエレベータ、エスカレータの設置も必要。 ・総合窓口やコンシェルジュ（案内人）を配置するとともに、来庁者が多くの窓口を回らなくて済むワンストップサービスの実現が必要。 ・受付状況がわかるモニター表示の導入。 ・市民が利用可能なコミュニティスペース（会議室・喫茶室等）が必要。 ・国道3号や周辺道路からのアクセスにも配慮してもらいたい。 
	経済・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・地元産資材（木材等）を積極的に活用すべき。 ・地元業者に可能な限り発注できるようジョイントベンチャーや下請受注等、地元経済の活性化につながるよう配慮が必要。 ・太陽光や地熱、夜間電力等をはじめ、新エネルギー、省エネルギーの利活用に努めること。 ・LED照明や日照に応じた調光センサーなどの導入。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎建設の過程や完成後においても市民等に理解・関心をいただけるよう十分な情報発信に努めること。 ・水俣の個性（環境や蘇峰・蘆花、地元企業製品等）をアピールする展示コーナーを設けるべき。
議会機能	議場	<ul style="list-style-type: none"> ・議場内・傍聴席の段差解消、スロープ設置や車椅子に対応するバリアフリーの検討が必要。 ・傍聴席への案内表示、導線の工夫や本会議場入口を議員側、執行部側別に設ける等効率的な導線の検討が必要。 ・育児者等が利用できる傍聴室（町田市）や別室でモニター傍聴（甲府市）は導入検討したい。 
	会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・全員協議会室、2つの常任委員会が円滑に行える会議室の確保が必要。
	議員控室	<ul style="list-style-type: none"> ・議員が政務調査活動等を行うための専用の会派室が必要。
	議会図書室	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンやプリンター、インターネット環境を備えるべき。 ・市民等も利用しやすい明るい図書室が望ましい。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・議会への関心を高めるとともに、行事等を広報するツールとしてモニターの利活用を検討すべき。

市民のためのより良い庁舎建設を目指

◎庁舎建替等対策特別委員会メンバー

(委員長) 中村幸治 小路貴紀 谷口明弘 藤本寿子 野中重男
(副委員長) 松本和幸 桑原一知 田口憲雄 谷口眞次

◎これまでの主な活動

平成28年度（10回開催）

- ・ 行政庁舎再建等についての財源について、「国庫補助制度の創設を求める意見書」提出
- ・ 仮庁舎移転に伴う庁舎機能、議会開催場所等について協議

平成29年度（9回開催）

- ・ 新庁舎建設基本構想（基本理念、庁舎機能、建設地等）について協議
- ・ 新庁舎建設基本設計・実施設計業務（公募方法等）、今後のスケジュールについて協議

平成30年度（9月末時点で5回開催）

- ・ 新庁舎建設基本設計業務スケジュール、市民ワークショップ、建物配置方針等について協議
- ・ 先進地視察
- ・ 新庁舎建設基本設計に係る建物配置・平面図案等について協議

先進地視察報告

8 / 7 (火) 山梨県甲府市役所



1階部分は駐車場（ピロティ） 議場は議長席を挟んで対面式

- ・ 庁舎1階部分は駐車場（ピロティ）となっているほか、市民活動の展示や発表ができる多目的ホールや観光物産展示コーナー、コンビニあり。
- ・ 地下部分に免震ゴムを備えた地震に強い庁舎。
- ・ 議場は、議長席を中央に対面式のスタイル。傍聴席は議員と執行部を横から見渡せる。

8 / 8 (水) 東京都町田市役所



議場は従来式（水俣市と同じ）

親子傍聴席

- ・ 議場は、現在の水俣市と同じ従来式。傍聴者は演壇で意見を述べる議員や執行部を正面から見ることができる。
- ・ 議席には電子採決システムがあり、採決の結果が一目瞭然。
- ・ 子ども連れ等も安心して傍聴できる親子傍聴席。

8 / 9 (木) 埼玉県桶川市役所



2階へ上がるエスカレーター

見通しの良い窓口フロア

- ・ 階段、エレベータのほか、2階へ上がるエスカレーター設置（甲府市、町田市にもある）。
- ・ 多くの方が訪れる窓口フロアは見通しが良く、わかりやすい案内表示がある。案内をするコンシェルジュも配置。
- ・ 地下熱等を利用した省エネ型の冷暖房補助設備も備える。

あなたの声を市政に

紙面から動画にリンク

各議員の写真の下の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料はご自分の負担となります。

●岩村 龍男

1. 新庁舎建設について
2. 水俣市の交通行政について
 - (1) 運転免許自主返納制度について
 - (2) コミュニティバス「みなくるバス」について
 - (3) 南九州西回り自動車道水俣インターチェンジ（仮称）開通に伴う対策について

●藤本 寿子

1. 水俣川河口臨海部振興構想について
2. 水俣市の野良猫の避妊、去勢などの活動への支援について
3. 「核兵器廃絶平和都市宣言」について

●桑原 一知

1. 市職員の接遇マナーとモチベーション向上について
2. 中山間地域の活性化について
3. 有害鳥獣被害対策について

●高岡 朱美

1. 観光振興について
2. 障がい者雇用について
3. 水俣市長野地区に予定されているメガソーラー事業について

●野中 重男

1. 水俣病について
2. 水俣川河口臨海部振興構想について
3. 「日本の環境首都みなまた」のロゴマークについて
4. ふるさと大好き寄附条例について

●松本 和幸

1. 児童虐待について
2. 公共下水道事業の地方公営企業への移行について
3. 下水道区域内の汲み取りについて
4. 国保水俣市立総合医療センターHCU新設改修工事入札について
5. 小中学校空調設備設置について

●牧下 恭之

1. ごみのリサイクルについて
2. 高校生までの医療費無料化について
3. 高齢者の運転免許証自主返納支援について

●谷口 明弘

1. 第6次水俣市総合計画について
2. 庁舎建て替えについて

●小路 貴紀

1. 水俣市スポーツキッズサポーター基金について
2. 多様な住環境の整備について
3. 市保有施設へのエアコン設置について



岩村 龍男 議員
(政進クラブ)



市役所新庁舎建設 いよいよスタート 基本設計年内完了

新庁舎建設について

【問】新庁舎建設について、完成予定は、平成33年10月、11月移転、12月開設予定と聞いているが、進捗状況はどうなっているか。今後のスケジュールはどうなっているのか

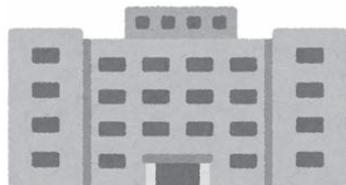
【答】建設配置の方向性を1案に絞り込んだ。今後については、9月末までに「外構連続整備方針」を作成し、関係者への説明、報告等を行い11月中旬までに、基本設計の「立面断面や構造、設備、外構などの計画」を作成し、関係者への説明、

報告等を行い、パブリックコメントを実施した後、本年12月末までに基本設計を完成させる予定である。

【問】なお、基本設計完了後に市民を対象とした、市民報告会を行い、速やかに実施設計に着手し、実施設計の完了は来年9月末を予定している。

【問】新庁舎建替工事について、地元企業への対応はどのように考えているか

【答】地元企業を活用することは、地元経済の活性化といった観点から可能な限り活用できるように、努めたいと考えている。



水俣市の交通行政について

【問】コミュニティバス「みなくるバス」について、新たな路線、停留所の計画はないのか

【答】新たな路線については、人口減少、公共交通の利用者が減少している中、現時点では追加の計画は考えていない。停留所については、現行ルートに大きな影響が出ない範囲で対応している。

【問】運転免許自主返納特典制度について、特典の見直しの計画はないのか。例えば、「運転免許経歴証明書」の申請時の負担など考え

はないか

【答】運転免許自主返納特典制度は、平成28年に導入している。

【問】現在の特典の内容は、「みなくるバス」「乗合タクシー」の回数券7,500円相当を交付している。

【問】特典見直しについて、免許証返納者が、公共交通機関等を利用される中で、負担感を軽減させる上でも、今後、他市の情報を収集しながら、水俣警察署、交通安全協会と支援制度の見直しについて検討していきたいと考えている。

【問】南九州西回り自動車道水俣インターチェンジ（仮称）開通にもない、交通量の増加が予想されるが、事故防止対策の計画、交通安全キャンペーンの企画はあるのか

【答】来年の春には、待望の南九州西回り自動車道が、水俣市まで延伸される。市外からの通勤、観光、物流面での車両は増加するものと予想される。なお、事故防止対策の計画等の策定や開通に伴う交通安全啓発キャンペーンについては、今後、水俣警察署、交通安全関係団体等と協議しながら検討する。

【問】インター開通に伴う企画を各課で計画されていると思うが、どのような企画があるのか

【答】供用開始を広く周知するとともに、市民の機運の醸成を図るためのイベントとして、完成した自動車道上でのウォーキング大会や市内の小売業者の店舗の魅力を向上させ、新たな顧客を目指して、店舗のリフォームに対する補助制度を創設を行う。



藤本 寿子 議員
(無限21)



水俣川河口臨海部構想について 市民への早急な説明会を

水俣川河口臨海部 振興構想について

- 問** この事業に対する説明会を開催するよう議会に陳情が提出された。日程は、どのようになっているか
- 答** 本年10月下旬から11月頃に予定している。
- 問** およそ5haの公有水面埋立事業には、どれ位の費用がかかるか
- 答** 埋め立て事業にかかる費用は、約30億円を見込んでいます。
- 問** 埋め立てに使う高速道路の排出土砂については、ヒ素など有害物質が混入していないか、調査はするのか
- 答** 国土交通省での対

応となる。

問 この振興計画は八幡プール護岸の補強も含むと以前議会で答弁があったが、八幡プールの土壌分析をJNCに求められないか

答 民有地であるため求められない。

水俣市の野良猫の避妊、去勢などの活動への支援について

- 問** 地域での野良猫による苦情を把握しているか
- 答** 自宅で飼う猫が増える多頭飼いが原因でその猫が近隣の家に侵入し苦情となっている。
- 問** 市民による野良猫への避妊、去勢の取り組みを知っているか
- 答** TNRと呼ばれる有志団体が年に2回、本市において避妊、去勢の手術の活動を行っている。TNRの支援は行っていないが、活動会場の紹介、広報掲載
- 問** 水俣市議会では、いつ採択されたか
- 答** 昭和60年6月議会である。
- 問** その内容は、どのようなものであったか
- 答** 平和憲法の精神に
- 問** 野良猫の避妊手術の際、補助申請は保健所に行うのだが、飼い主がいらないと証明をする第三者の条件が自治会長になっていないため、自治会長会で説明した。
- 問** 自治会長に戸惑いがあるようなので、更に説明をして欲しい
- 答** 再度、説明する。

核兵器廃絶平和都市宣言について

のっとり「非核三原則」を将来とも遵守し、あらゆる核兵器の廃絶を緊急の課題として全世界に訴え、核兵器の全面撤廃と軍縮を希求する。



- 問** この決議を受け、どのような取り組みをしているか
- 答** この宣言を広く一般に知らせるため、旧庁舎入口付近」に看板を設置。また、原爆投下の8月6日、9日にはサイレンを吹鳴している。
- 問** 毎年「原水爆禁止国民会議熊本協議会」が要請にこたえられる。その中と同じ核の脅威である原子力発電からの脱却と自治体においても自然エネルギーを推進していただきたいと要望がある。市長はどのように思われるか
- 答** 再生エネルギー、自然エネルギーなど積極的に導入したい。



桑原 一知 議員
(真志会)



中山間地域にさらなる 賑わいと活気を

市職員の接遇マナーとモチベーション向上

問 接遇マナーや人材育成などの研修は、どのような方法で取り組んでいるのか

答 新規採用職員研修のほか、採用5年、10年、新任係長、新任課長を対象にした階層別研修や、税務・契約事務・法制執務など実務に即した研修もある。また、高度な専門知識を習得させるため、派遣研修を行うこともある。この他にも、コンプライアンス研修や人事評価者研修、職員を講師とし、会計・契約事務研修など、年間計画を作成し実施している。

問 職員モチベーションアップのため、課などの目標は上位目標だけではなく、ポトムアップの要素も取り入れることで、より良い目標になると思うが

答 その通りであり、ポトムアップの要素も取り入れて目標を設定した方が、より現実化した目標となる。また、職員のモチベーションや、職場の一体感の向上にもつながると考える。

中山間地域の活性化

問 中山間地域の現状と課題をどのように捉えているのか

答 久木野地区・東部地区・湯出地区など、若年層の流出による高齢化が著しく、高齢化率は市全体の37.8%

を大きく上回っている。課題としては、道路など生活環境の整備の遅れや、高齢化や担い手不足による耕作放棄地の増加、山林の管理放棄での水源かん養や土砂流出などがある。

問 今後の中山間地域の道路整備はどのように計画し進めていくのか

答 維持管理計画の中で、舗装の破損範囲や程度の状況から判断し、市街地や中山間地域を問わず、より多くの地域で工事を発注していきたいと考えている。

問 「葛彩館」を活用するなど、有効活用はできないのか

答 現時点では活用は難しいが、市としても地域の活性化のために積極的に活用していきたいと考えており、国などの関係機関と協議していく。



葛彩館

有害鳥獣被害 対策

問 有害鳥獣の駆除に対する補助制度はどのようなになっているか

答 電気柵などの防護柵設置に関する補助やイノシシ・シカなどの捕獲や狩猟に対して、水俣市猟友会への補助を行っている。

問 中山間地域での光情報通信網整備の必要性と費用は

答 今後の中山間地域の活性化には必要不可欠なインフラであると考えている。また概算見積もりは4億8,000万円である。

問 無線を活用したブロードバンドサービスでの可能性はどうか

答 次世代無線通信5Gが2020年に実用化される見込みであり、その普及展開などを見ながら、検討したいと考えている。

問 今後どのように取り組んでいくのか

答 効果的な捕獲を実施する。また集落全体の取り組みとしての防衛及び、自己防衛の意識を高めるための座談会や放棄作物の始末、有害鳥獣の追い払い、防護柵の設置などに関する研修会を開催し、周知・徹底を図りたいと考えている。



高岡 朱美 議員
(日本共産党)



条例制定で障がい者が 安心して暮らせる社会を

障がい者の 雇用について

問 中央省庁が、障がい者雇用促進法に基づく法定雇用率の達成率を水増ししていたが、水俣市の達成率はどうなっているか

答 目標2.5%に対し、1.18%である。

問 その理由は

答 職員採用試験において特別枠を設けて募集しているが、応募がない年や、あっても試験結果が一定基準に達していなかったためだ。

問 水俣の民間企業における状況はいかがか

答 また、就労意欲があり、ハローワークに登録している人数は

答 市町村単位の数値は公表していないとのことだ。登録者は412人、就業中の人が267人、求職中の方が126人いる。

問 障がい者の就労支援事業所の話では、水俣では求人はいらないとのことだ。行政が働く意欲のある障がい者を支援する方法はあるか

答 ハローワークと協力し、啓発に努めたい。

問 障がいに対しては誤解に基づく根強い差

別意識がある。心のバリアフリー空間を広げるために、市独自の条例をつくる自治体が増えてきた。目的はその過程に市民を巻き込み当事者の話を直に聞く場をつくることだ。水俣市でも条例をつくる考えはないか

答 県が策定しており、それを活用したい。

観光振興について

問 自治体が市民向けに観光ガイド養成講座を実施し、その受講者がグループをつくり、ボランティアガイドを担っているところがある。四条畷市では、独自のウォーキングコースを開発して、年間500人の参加者を呼



び込んでいる。地元歴史や文化、特産品などを住民がよく知るところは、地元愛を育て、観光客へのサービス向上につながると思う。

答 やってみたいか

答 体制の問題もあり、やるつもりはない。

長野地区に予定されている メガソーラー事業について

問 事業者は、7区自治会を対象に、長野川上流の43haの山林を開発し、20haの森林を伐採すると説明した。住民から土砂崩れ、川の氾濫を心配する声が出たのに対し、基準通りの設計をするとしか答えなかった。基準では、最大雨量は時間あたり何ミリか

答 一日あたり400ml、50年に一度の雨量との説明だ。

問 気象庁は、50年に一度の雨とは3時間あたり189mlとしている。長野川はこの雨量以下でも溢れる気がするが、調査はしているのか。もし溢れるようなら設計の前提自体が崩れると思うが、その場合の許認可の判断はどうするのか。また、

このような事業で市の税収は増えるのか

答 調査はしていない。そのような心配があるということであれば、今後、調査の必要性を判断するための調査をしていく。許認可については県が判断する。税収については、個別のケースは答えられないが、一般的には増える。



降雨後の長野川



野中 重男 議員
(日本共産党)



水俣川河口臨海部振興構想の中心は護岸整備と認めチッソにも応分の費用負担を求めよ

水俣川河口臨海部 振興構想について



問 水俣川河口臨海部振興構想において市長は水産振興と産業の活性化としか言わない。しかし、市長が6月議会に提出した予算説明資料では、老朽化した

道路施設の護岸の安定化が図られとか、老朽化した道路構造物の補修及び新設道路整備を事業の効果として掲げている。

答 また前本山副市長は護岸補強が第一の目的と掲げていた。なぜ護岸強化のことは言わないのか
答 私の認識は水産業の振興と産業の発展と考えている。

水俣病について

問 水俣市民は有機水銀の影響をたくさんの人たちが受けている。数字で言う認定者1,007人、1995年の政治解決1,582人、特措法7,661人である。この数を市長はどのように考えるか

答 患者さんがこれだけ救済されていることは少なくない数であると思う。

問 市民にはこれだけ多く被害を受けた方がいる。その患者さんの周辺にはもっとたくさん患者さんがおられることは論理で考えても想定がつく。現に熊本大学水俣病第二次研究班は胎児性患者さんたちが生まれた時期にもっと広範囲に健康被害があることを発表した。また、2009年

不知火海沿岸住民健康調査実行委員会は、昭和44年以降に生まれた住民の健康被害を発表した。どれだけの人が健康被害を受けたのか全面的な調査をし

ないと実態はわからない。環境省はどうあれ市長は調査すべきと思わないか
答 国から指示があったから調査されるべきものと考えます。

「日本の環境首都みなまた」の ロゴマークについて

問 水俣市は「日本の環境首都」の称号を日本ただ一ついただいている。今年になってこの称号ロゴマークの使用をしないように指示を出したと聞かざるか

答 この称号をいただいたことは市民の高い意識に基づく活動と努力の積み重ねである。使用については構わない。

答 市長がロゴマーク使用について指示を出したことはない。

問 環境首都の称号についてどのように考えているか。また、一定の決まりはあるとしても各課において名刺やさまざまな文書において使用することは構わ





松本 和幸 議員
(自由民主党)



来年度、総額6億、小中学校エアコン設置 高岡市長選挙公約実現に向けて

児童虐待について

問 全国の児童相談所が平成29年度に対応した児童虐待件数は過去最多の13万3,778件調査を始めた1990年度から29年連続で増え続けている。先般の目黒区における女児虐待死亡事件のような痛ましい事件が二度と起こらないよう一刻も早い取り組みが必要であると思うが、そこで、水俣市で児童虐待は起きているのか

答 本市における児童虐待の状況は、相談件数は93件の相談があった。相談内容が複雑化しているとの認識を持っており、関係機

関等と連帯しながら、緊急的対応並びに防止対策に努めている。



公共下水道工事 業の地方公営企業 への移行について

問 今、検討しているが、移行する必要があるのか。移行することでメリットはあるのか。県内他市の状況はどのようなになっているのか。移行のスケジュールはどうなっているのか

答 地方公営企業への移行については、平成27年1月総務大臣通知等において、地方公営

国保水俣市立総合医療センター HCU新設改修工事入札について

問 今回の入札でなぜ成立しなかったのか

答 委託した設計業務によると、経済情勢や需給の状況により、一部部材等で基準額と実

勢額に乖離が生じた可能性があり、入札が不調になったと思われる。現在、見直しを行い、再度、入札を実施する準備を進めている。

小中学校の空調 設備について

問 小中学校空調設備設置について、設計業務委託料、12,773千円を計上しているが、設置計画はどうなっているのか

答 総事業費6億円と見込んで来年度中に交付金の採択があり次第、早急に設置できるように準備を進めている。

下水道区域内の汲 み取りについて

問 日の出建材は市内に建売住宅やアパート経営をしており、自社

企業法を適用し、平成32年4月までに移行するよう要請があつており、平成31年までを「集中取組期間」として、以降にかかる費用についての財源措置が国から図られる。水道局との統合は平成32年4月の移行を目指す。

で接続工事はできるのに、古賀町に日の出建材が所有する家屋については、公共の汚水枝線工事をしていたにも関わらず、未だ何もしていない。市として、日の出建材に対して、何らかの措置要望をいただきたいところであるが、私道への下水道設置申請の提出はいつだったのか

答 御指摘の私道にかかわる6戸のうち3戸から平成28年3月7日付で提出されている。





牧下 恭之 議員
(公明党)



高校生まで医療費無料化の 早期実現を

ごみのリサイクル

- 問 地域リサイクル時の道具箱を地域保管にした成果は
- 答 道具箱の運搬及び配布車両のコストが削減できた。
- 問 水俣市全地域の生ごみ収集が6月より始まり成果をどう考えているか
- 答 可燃ごみ混入の生ごみが減少し、月平均約21.5トンの処理費の削減効果が出ている。
- 問 生ごみ処理の家庭版、キエー口無償貸与実施の現状と今後の取り組みは
- 答 生ごみが確実に分解・無臭になるた



め、申込者が増えている。現在647世帯が設置し、生ごみの減量、市の処理費用の削減となっている。全世帯の1割設置を目指す。

問 キエー口の導入で、どれくらい経費削減効果があるのか

答 5年間で約700万円の経費削減となる。

高齢者の運転免許証自主返納支援制度について

- 問 高齢者ドライバーによる事故件数は
- 答 平成29年の交通事故は62件であり、高齢者が第一当事者の交通事故は20件である。
- 問 ここ数年の運転免許自主返納状況は
- 答 平成28年度が85人、29年度が106人である。
- 問 運転免許自主返納特典手続きの簡素化はできないか
- 答 自主返納特典も代理手続きを検討する。窓口のワンストップ化も必要だと認識している。
- 問 特典制度を地域に沿った支援制度にできないか
- 答 他市の支援情報を参考に、制度の見直しを関係各課と連携し、検討を早急に進める。

高校生までの医療費無料化について

- 問 高校生まで医療費無料化を実施している自治体は
- 答 県内45市町村のうち15自治体である。
- 問 高校生を医療費助成した場合の金額は
- 答 年間約770万円である。
- 問 高校生まで医療費無料化を実施してはどうか
- 答 早期実現に向け、検討を行っている。
- 問 県内の医療機関受診を、現物給付を検討できないか
- 答 県下14市のうち6市が、県内医療機関の外来受診の際、個人の立て替え払いでない現物給付を実施している。本市においても現物給付を検討したい。
- 問 子ども医療費助成対象の拡充は市としての費用負担が増額となるか
- 答 可能な限り、早期実現に向け、検討する。
- 問 少子化が進む中、水俣市の将来を担う大切な子どもたちの疾病の早期治療、健康の保持及び健全な育成と子育て世代への経済的支援として、必要な費用である。
- 問 医療費助成対象を高校生までの拡充を具体的にいつから実施するのか
- 答 可能な限り、早期実現に向け、検討する。



谷口 明弘 議員
(真志会)



変化を実感出来る 第6次総合計画を

第6次水俣市総合計画について

④ 高岡市長のもとで初めて策定される第6次水俣市総合計画の中に、市長のマニフェストはどのように反映されるのか

⑤ マニフェストに掲げた「地元商工業と連携した地域経済の活性化」「子育て支援の充実」「観光資源や農林水産物の磨き上げ」などの政策については、これから素案作成過程の中で反映する。

⑥ 第5次総合計画に設定していた、それぞれの施策の数値目標の検証結果は「一定の

成果を上げた」または「概ね成果を上げた」と結論づけている。しかし、市民意識の調査結果でも明かなように「経済が下向きである」「観光業・工業分野を拡大して欲しい」「雇用環境を改善して欲しい」との結果が出ている。そもそも数値目標が低いのではないのか

⑦ 市が行った4段階評価のうち、C評価の「一定の成果を上げた」施策や基本事業の中に、市民ニーズに充たされなかったものが含まれ、結果として市民感覚に乖離が生じたのでは無いかと考える数値目標は、全てが妥当であったとは考えておらず、第6次ではより適正な数値目標の設定を図るとともに、外部専門家の意見も取り入れながら効果的な評価の仕組みを構築する。

⑧ 国の打ち出す地方創生の施策、例えば「ふるさと納税制度」や「地域おこし協力隊」など、これまで水俣市は他の自治体の成功を後追いつける負け組であったと感じる。柔軟かつ積極的に新たな施策に挑戦する姿勢を盛り込むことはできないか。

庁舎建て替えについて

⑨ 指摘された点は、今後の市政において大切な要素であると考えている。行政がどこまで本気になり、市民と一緒にやって水俣の持つ可能性を引き出し、地域を元気にしているかが問われている。そのためにはこれまでの

110台前後の駐車場にはほぼ倍増。このピロティ駐車場は屋内の利点を活かし災害時の炊き出しや救済物資の受け渡しが行える災害活動拠点として利用可能となる。

⑩ 2階に主要窓口を集約するとの事だが、2階へのアクセスにエスカレーターやエレベーターの導入をどう考えているのか

⑪ 建設費や維持管理費の検討を行い、総合的に判断したい。

⑫ 建物配置の方向性が決定したとの事だが、その特徴はどのようなものか

⑬ 地震に対しても防災拠点として機能する免震構造を採用し、建物1階の床高を1mかさ上げし、主要窓口や執務室を2階以上に配置することで、想定外の水害からも守られる。また、来庁者駐車場も旧庁舎の61台から、ピロティ駐車場を含め

「待ち」の姿勢から「攻め」の姿勢に転じる必要があり、まずは市長自ら様々な課題に取り組み、職員の意識改革を推進していく決意である。これらを踏まえ、迅速かつ積極的に地域課題の解決に挑戦する姿勢を総合計画に盛り込んでいきたい。





小路 貴紀 議員
(水進会)



地域の宝である子どもたちへの 新たな支援策は市民も歓迎する

水俣市スポーツキッズサポーター基金

問 条例の主たる目的は何か

答 スポーツを通した子どもたちの健全育成を地域全体で支援していくため、スポーツ活動への奨励や環境整備等へ基金を活用する。

問 企業や市民等からの寄附の方法は

答 現金や口座振込が主になるが、クレジットやコンビニ払いもできるようにする。

問 従来のスポーツ振興補助金の取り組みよりも充実することが可能になるか

答 全国大会等への奨励金を充実できる。ま



市保有施設へのエアコン設置

問 小中学校空調設備設置の設計業務委託料が計上されているが、設計期間はどの程度か

答 委託契約の入札から設計までの期間は、来年3月までを予定している。

問 総合体育館へのエアコン設置を望む声が高まっているが

答 利用者の健康面配慮、大規模なスポーツ大会を開催する上では欠かせないが、財政状況等を見ながら対応していきたい。

問 現在、仮庁舎では電力供給・使用の実証試験を行っている。今後の官民連携による地域エネルギー供給会社

の設立に向けて、市保有施設へのエアコン設置に伴う電力供給に関する協議の準備は考えられないか

答 中長期的な視点で、削減した電気料金を市民に還元する方法の一つとしては有益であると考ええる。

多様な住環境の整備

問 市営住宅の入居可能戸数のビジョンは

答 現在、17団地827戸を管理しており、平成34年度までに除却及び新築が予定通り推移すれば10団地672戸になる計画である。

問 国土交通省が進める「住宅セーフティネット制度」とは

答 高齢者や障がい者、

子育て世代等の住宅確保に配慮が必要な方に対して、民間の空き家や空き地を活用して、入居を拒まない賃貸住宅の供給を促進することを目的に制定されたものである。

問 現状の課題は何か

答 市営住宅への申し込みで約4割が高齢者世帯、また一時的に住

宅確保を要するDV被害者やホームレス、生活困窮者等への対応がある。

問 民間不動産業者等からの相談には協力していくべきと考えるが

答 相談があれば、関係各課で取り扱いを協議していく。

議会の主な動き

(H30.8.1~9.30)

- 8月3日 議会運営委員会・各派代表者会議
- 8月5日 第43回水俣競り舟大会(招待レース)
- 8月7日 庁舎建替等対策特別委員会行政視察
~9日 (山梨県甲府市、東京都町田市、埼玉県桶川市)
- 8月20日 県下市議会議員研修会
- 8月24日 議会運営委員会・各派代表者会議
庁舎建替等対策特別委員会
- 8月31日 平成30年第3回水俣市議会定例会開会
- 9月11日 一般質問
~13日
- 9月14日 各常任委員会
- 9月19日 水俣芦北広域行政事務組合議会全員協議会
- 9月21日 平成30年第3回水俣市議会定例会閉会
- 9月27日 庁舎建替等対策特別委員会
- 9月28日 秋の交通安全運動啓発活動



他市町村からの視察

(H30.8.1~9.30)

- 8月2日 ○福岡県大刀洗町議会
 - ・環境モデル都市づくりについて
 - ・ごみ分別収集・リサイクル推進施策の取り組みについて
- 8月8日 ○富山県高岡市議会
 - ・コミュニティバス(みなくるバス)の運行について
- 8月23日 ○埼玉県八潮市議会
 - 東京都東村山市議会
 - 東京都小金井市議会
 - ・環境モデル都市づくりについて
 - ・ごみの分別について
 - ・水俣病資料館見学
 - ・エコタウン見学



市議会ホームページから議会の動画や会議録をご覧ください！

水俣市 議会

検索

Q. 市議会の様子を見てみたいけど？

A. 当日の中継や過去の議会も見られます！

水俣市議会ホームページから
「議会インターネット中継」
をクリック！



Q. 質問や答弁の内容を調べたいんだけど？

A. 質問や答弁のキーワードで検索できます！

水俣市議会ホームページから
「水俣市議会会議録検索」
をクリック！



インターネット中継、会議録検索で不明な点は市議会事務局(TEL61-1661)までお問い合わせください

編集後記

秋が深まってまいりました。田んぼは、黄金色に染まり、収穫を待つばかりです。小学校の運動会。毎年のことながら、子どもたちのけなげに頑張る姿に目頭が熱くなります。

さて、今議会だよりには、議会の庁舎建替等対策特別委員会の視察報告を特集しました。何と言っても新庁舎は、市民にとって「防災」「くらし」「心」のよりどころとなるよう、建設を進めて行く必要があります。議会でも様々な角度で真剣に検討、提案をし、関連することについては、今後も報告してまいりたいと思います。

編集委員(委員は50音順)

委員長	藤本 寿子
副委員長	高岡 朱美
委員	岩阪 雅文
〃	岩村 龍男
〃	桑原 一知
〃	小路 貴紀
〃	塩崎 達朗
〃	田中 睦
〃	上田 純

議会事務局員